

令和6年 5月号
 釜戸公民館
 瑞浪市釜戸町2673番地の1
 TEL 63-2005
 FAX 63-0002

かまど通信

| | | |
|---------------|----|-----------|
| 釜戸町令和6年4月1日現在 | | 前月比 |
| 人口(人) | 男 | 1,167 -14 |
| | 女 | 1,261 -9 |
| | 計 | 2,428 -23 |
| | 世帯 | 1,046 -2 |

釜戸町まちづくり推進協議会 会長就任挨拶

西戸 利彦

平素は釜戸町まちづくり推進協議会の活動に格別のご理解とご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。



さて私、西戸利彦は令和6年度の「まち協」会長として就任いたしました。前年度の足立会長の後任ということで身が引き締まる思いです。

初めてのことで町民の皆様には不手際でご迷惑をおかけするかもしれませんが、誠心誠意頑張って務めてまいります。

町民の皆様のご意見やご提案を取り入れてより住み良いまちづくりに専念していきたいと思っておりますので役員をはじめ、皆様からの指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

何か疑問に思った事、ご意見があればいつでもお気軽にご連絡ください。一年間どうぞよろしくお願い致します。

★令和6年度 釜戸町まちづくり推進協議会役員

| | | | |
|-----|-------|-----------|-------|
| 会長 | 西戸 利彦 | 自然ふれあい館館長 | 溝口 博敏 |
| 副会長 | 足立 富秀 | 釜戸公民館館長 | 湯原 定雄 |
| // | 山下 千尋 | 監事 | 高綱 紳介 |
| // | 東 恵理子 | // | 溝口 良平 |
| // | 小池 里奈 | 事務局 | 岡本 千枝 |

★まちづくり分団代表推進委員

| | |
|------|-------|
| 第1分団 | 溝口 和則 |
| 第2分団 | 安藤 剛 |
| 第3分団 | 水野 一浩 |
| 第4分団 | 足立 昌隆 |

令和6年度 釜戸町区長会

【区長会長】渡邊 悟 【副区長会長】高綱紳介 有我高司 【会計】熊谷勝朗

| 地区名 | 氏名 | 地区名 | 氏名 | 地区名 | 氏名 |
|------|-------|-----|-------|-------|-------|
| 宿 | 佐々木英明 | 中大島 | 佐々木国弘 | 下切 | 有我 高司 |
| 公文垣内 | 小栗 義文 | 東大島 | 伊藤 康伸 | 上切 | 稲垣 勝義 |
| 中切 | 杉野 基行 | 上平 | 熊谷 勝朗 | 大細 | 河野 幸政 |
| 町屋 | 渡邊 正樹 | 神徳 | 林 雅博 | エスポラン | 杉山悠希夫 |
| 西大島 | 大畑 久夫 | 川戸 | 土本 英幸 | 平山 | 土本 直人 |
| 竜吟団地 | 渡邊 成司 | 論析 | 伊藤 博正 | | |

釜戸コミュニティーセンター職員着任の挨拶

鈴木 彩

釜戸町の皆様はじめまして。今年4月の人事異動で総務課から異動になりました鈴木 彩と申します。入庁してから初めて本庁を離れて勤務することになり緊張しておりますが、早く業務に慣れ、皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。



私は稲津町出身で現在も在住ですので、今回の異動先を知ったときは「釜戸コミュニティーセンターでの勤務を希望する地元ゆかりの職員を差し置いて、私で良いのかしら…」と恐縮してしまいましたが、職場の皆さんや地元の方が温かく迎え入れて下さってほっとしています。また、瑞恵道路や道の駅の建設で大きな盛り上がりを見せるこの地域で働くことができるのは非常に光栄なことだと身の引き締まる思いです。

私の趣味は、休日に古刹を巡って御朱印を集めたり、隠れ家的なカフェでのんびり過ごしたりすることです。おすすめの場所がありましたら是非教えていただきたいです。よろしくお願いします。

| 公民館予定表(5月) | | | 4月15日現在 | | |
|------------|---|---|---------------------|--------------------------|-----------------------|
| 日 | 曜 | 行事・公民館講座・催し等 | 公民館利用(自主サークル等) | | |
| | | | 午前 | 午後 | 夜間 |
| 1 | 水 | | | 女声コーラス | |
| 2 | 木 | 教室「はじめてのエアロビクス」② | | 青パト | |
| 3 | 金 | 憲法記念日 | | 釜戸楽園(千曲) | |
| 4 | 土 | みどりの日 | | | |
| 5 | 日 | こどもの日 | | | |
| 6 | 月 | 振替休日 マイレージポイント付 | | | |
| 7 | 火 | | こぶたの会 民生児童委員会 | 3B体操すみれ 釜戸楽園(千曲) | |
| 8 | 水 | 教室 釜戸の魅力発見講座 「ヒツパタゴを見てみよう」 | オレンジサロン | 釜戸楽園(国土無双) | 夏まつり実行委員会 |
| 9 | 木 | 教室「太鼓をたたこう」 教室「はじめてのエアロビクス」③ | 自主グループ連絡会 | | |
| 10 | 金 | | 元気サークル ギルトの会 | 元気サークル 釜戸楽園(千曲) レイコアリ | 社会福祉協議会 |
| 11 | 土 | いきいき健幸ウォーキング(竜吟峡めぐり) | 釜戸楽園(こねこね倶楽部) | | 釜子連 |
| 12 | 日 | 資源回収 | | 青龍 | |
| 13 | 月 | 野菜市&ウォーキング/かふえみなくる | 釜戸楽園(アミューズ) | ドラゴン太極拳 | なんくるないさーず 空き家活用チーム |
| 14 | 火 | | | 釜戸楽園(千曲) | |
| 15 | 水 | 東濃厚生巡回診療 マイレージポイント付 | | 岐泉会(華道) | 女声コーラス まちづくり常任委員会 |
| 16 | 木 | 釜小草取りボランティア 教室「はじめてのエアロビクス」④ | kamayoga | 青パト | 区長会三役会 |
| 17 | 金 | 釜小草取りボランティア | バラの会 | レイコアリ 釜戸楽園(千曲) | 区長会 |
| 18 | 土 | | | 天つ風500マイル 二胡コンサート | |
| 19 | 日 | 資源回収予備日 | | 釜戸フォーク村 | |
| 20 | 月 | | | 介護予防教室 | 道の駅まちづくり 新法人設立検討会 |
| 21 | 火 | | こぶたの会 | 3B体操すみれ | |
| 22 | 水 | | 食生活改善講習会 オレンジサロン | 釜戸楽園(国土無双) | 地域整備委員会 |
| 23 | 木 | 釜戸楽園学習会 / 教室「太鼓をたたこう」 教室「はじめてのエアロビクス」⑤ | | 釜戸財産区 | |
| 24 | 金 | 北中学校体育大会 | 元気サークル ギルトの会 | 元気サークル 釜戸楽園(千曲) レイコアリ | |
| 25 | 土 | 釜戸小学校体育発表会 | | | 青龍 |
| 26 | 日 | | カマドキカク | カマドキカク | |
| 27 | 月 | | なんくるないさーず | ドラゴン太極拳 | |
| 28 | 火 | 教室「ドーム菊を増やして楽しもう」② | | | |
| 29 | 水 | 東濃厚生巡回診療 | | 岐泉会(華道) | |
| 30 | 木 | 教室「楽しいウクレレ教室」① 教室「はじめてのエアロビクス」⑥ | kamayoga | | |
| 31 | 金 | | バラの会 | 釜戸楽園(千曲) レイコアリ | |

※「かまど通信」カラーバージョンは、釜戸公民館ホームページよりご覧いただけます。

★家庭ごみ収集日

| 不(不燃ごみ) | | 資(資源ごみ) | |
|---------|---------|---------|----------|
| 第1・2分団 | 5月7日(火) | 第1・2分団 | 5月22日(水) |
| 第3・4分団 | 5月8日(水) | 第3・4分団 | 5月23日(木) |

★青色回転灯パトロール当番

| | |
|---------|----------|
| 5月2日(木) | 5月16日(木) |
| * 小栗 好文 | * 有我 千鶴 |
| * 足立 務 | * 伊藤 康伸 |



釜戸公民館HP
QRコード

＊つれづれ

釜戸のパレオパラドキシアにとって二つ大きなニュースがありました。

一つ目は、『パレオパラドキシア瑞浪釜戸標本調査報告書』が3月29日に瑞浪市化石博物館によって発行されたことです。112ページまるごとパレオの釜戸標本についての論文集です。15本の論文・報告書が掲載された学術書です。最初の安藤佑介学芸員の研究報告は、一般の人でもどれほど貴重な化石なのか理解しやすいように書かれています。

二つ目は、4月10日発行『デジタル時代の恐竜学』(河部壮一郎・集英社インターナショナル新書)に、約30ページにわたり、「パレオパラドキシア」が釜戸で発見・発掘、そしてクリーニング・骨格の復元の過程がわかりやすく紹介されています。CTスキャンを使って内部構造をさぐるところはきわめて興味深いです。安藤学芸員は、「発見されてまだ2年もたっていないのに、こんなふうに一般書で紹介されるのは、めったにないこと」と、よろこばれていました。それほどの価値のある発見だったということだと改めて感じました。

これらの本は、市民図書館釜戸分室にあります。ぜひぜひご一読ください。(Y)

